

第74回 福生七夕まつり民踊パレードの概要について

取組の背景・目的

- ・地域の方と踊りを練習し、覚えていく過程を楽しむ。
- ・福生の伝統である福生七夕まつりの民踊パレードに参加し、地元の祭りを知ることによって日本の色々な行事に興味を持つ。
- ・地域の方々との触れ合いを楽しむ。

取組の概要

- ・実施場所
福生市内
- ・実施頻度
年1回（7月）、18時～19時30分
- ・職員体制
各館4名程度
- ・事業の実施方法
(委託事業：労働者協同組合 ワークスコープ・センター事業団)

工夫点・留意点

- ・福生市内を踊りながら歩くため、万全な熱中症対策を行なった。
- ・帰宅時間が遅くなるため、参加届に具体的な内容を記載するなど、保護者とコミュニケーションを取り、児童の安全に配慮した。
- ・事前に地域の方に来てもらい、踊りの練習を児童と行ない、地域の方との交流を図った。
- ・職員も踊りを覚え、メンバーの一員として参加し、多世代交流を行なった。

取組の効果

- 万全な熱中症対策を行なったため、体調不良になる児童はおらず、無事に踊り終えた。
- 新型コロナウイルスのため、5年ぶりの開催となり、観客を含めみんなで楽しむ姿が見られた。
- 児童が地元の祭りや踊りを知り、福生の伝統である七夕まつりの民踊パレードを盛り上げる様子が窺えた。
- 地域の方が教えてくれた踊りを通して、交流が深まる機会となった。



課題・今後の展開

- 民踊パレードのような事業を通して、日本の様々な伝統を知るきっかけを増やしていきたい。
- 地域との関わりを引き続き行なっていきたい。
- 地球温暖化の影響により、年々気温が高くなってきているため、今後も引き続き熱中症にならないような配慮をしていく必要がある。